



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月7日

上場会社名 株式会社 ニッカトー

上場取引所 東

コード番号 5367 URL <http://www.nikkato.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 濱田 悦男

TEL 072-238-3641

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,207	2.2	184	47.8	205	47.6	142	54.0
29年3月期第1四半期	2,159	2.4	124	18.8	139	17.5	92	17.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.88	
29年3月期第1四半期	7.71	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	13,761	10,027	72.9	839.99
29年3月期	13,644	9,855	72.2	825.61

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 10,027百万円 29年3月期 9,855百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		8.00	14.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,600	2.6	390	18.7	400	16.3	270	16.0	22.62
通期	9,400	5.4	780	16.8	800	13.7	540	13.0	45.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	12,135,695 株	29年3月期	12,135,695 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	199,114 株	29年3月期	198,946 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	11,936,581 株	29年3月期1Q	11,936,867 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(貸借対照表関係)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、引続き緩やかに回復傾向にあり、企業収益も底堅く、株価上昇及び雇用情勢における有効求人倍率の改善等まだまだ予断を許しません、景気は持ち直しが続いている状況にありました。

このような中、主力セラミックス事業は、引続き主要客先の電子部品業界を中心に受注・販売ともに安定した状況にありました。売上高は前年同期比7.5%増収の1,762,832千円となりました。一方エンジニアリング事業は、当第1四半期後半には受注状況が改善傾向になりましたが、総じて苦戦し前年同期比14.6%減収の444,031千円となりました。結果当第1四半期の売上高合計は、上記エンジニアリング事業の減収をセラミックス事業が補い前年同期比2.2%増収の2,206,864千円となりました。

この結果、利益面におきましては、営業利益は前年同期比47.8%増益の184,015千円となり、さらに四半期純利益も前年同期比54.0%増益の141,766千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産は、流動資産で売掛債権が増加しましたが繰延税金資産及び現預金の減少により前期末比横ばいとなり、固定資産で投資有価証券の増加等により前期末比2.1%増加しました。その結果、資産合計では前期末比0.9%増加の13,761,438千円となりました。

負債は、流動負債で買掛債務が増加しましたが賞与引当金等の減少により前期末比3.5%の減少となり、固定負債で繰延税金負債と長期借入金の増加により前期末比11.4%の増加となりました。負債合計では前期末比1.4%減少の3,734,834千円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前期末比1.7%増加の10,026,604千円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において平成29年5月8日付「平成29年3月期決算短信[日本基準]（非連結）」にて公表いたしました内容から変更はありません。

(注) 本資料に記載している業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,892,044	2,802,908
受取手形及び売掛金	3,078,731	3,202,043
有価証券	100,519	100,377
商品及び製品	525,955	494,771
仕掛品	1,004,149	1,035,283
原材料及び貯蔵品	285,326	300,173
その他	118,241	67,414
貸倒引当金	△3,300	△4,100
流動資産合計	8,001,668	7,998,872
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,410,379	1,400,469
機械及び装置(純額)	1,147,342	1,117,401
その他(純額)	829,631	825,219
有形固定資産合計	3,387,352	3,343,089
無形固定資産	57,838	54,347
投資その他の資産		
投資有価証券	2,092,641	2,273,589
その他	104,860	91,538
投資その他の資産合計	2,197,501	2,365,127
固定資産合計	5,642,693	5,762,565
資産合計	13,644,361	13,761,438
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	354,444	412,778
買掛金	1,184,429	1,231,245
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	156,508	167,344
営業外電子記録債務	253,424	112,818
未払金	429,574	595,219
賞与引当金	223,000	111,500
役員賞与引当金	27,233	6,808
その他	229,718	105,743
流動負債合計	3,258,332	3,143,457
固定負債		
長期借入金	100,048	132,688
役員退職慰労引当金	149,118	126,252
資産除去債務	40,018	40,189
繰延税金負債	164,977	223,681
その他	76,713	68,565
固定負債合計	530,875	591,376
負債合計	3,789,207	3,734,834

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438
利益剰余金	6,919,676	6,965,948
自己株式	△86,526	△86,597
株主資本合計	9,379,328	9,425,529
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	475,825	601,074
評価・換算差額等合計	475,825	601,074
純資産合計	9,855,153	10,026,604
負債純資産合計	13,644,361	13,761,438

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,159,376	2,206,864
売上原価	1,703,414	1,689,603
売上総利益	455,962	517,260
販売費及び一般管理費	331,465	333,244
営業利益	124,496	184,015
営業外収益		
受取利息	459	337
受取配当金	14,153	18,271
その他	4,641	5,414
営業外収益合計	19,254	24,022
営業外費用		
支払利息	2,051	1,366
コミットメントフィー	750	750
その他	1,728	448
営業外費用合計	4,529	2,565
経常利益	139,221	205,473
特別損失		
固定資産廃棄損	529	480
特別損失合計	529	480
税引前四半期純利益	138,692	204,992
法人税、住民税及び事業税	9,000	17,000
法人税等調整額	37,631	46,226
法人税等合計	46,631	63,226
四半期純利益	92,061	141,766

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(貸借対照表関係)

## 偶発債務

当社は、2014年以前の開発初期段階に納入いたしましたSNT-07ボールの一部に発生している品質上の不具合について客先と補償又は費用負担に関する協議をいたしております。現時点で金額を合理的に見積もることが困難であるため製品回収損失引当金については計上しておりません。なお、SNT-07ボールについては現在も継続的に納入しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,639,526	519,850	2,159,376	2,159,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,639,526	519,850	2,159,376	2,159,376
セグメント利益	122,889	1,607	124,496	124,496

当第1四半期累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,762,832	444,031	2,206,864	2,206,864
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,762,832	444,031	2,206,864	2,206,864
セグメント利益又は損失	201,403	△17,388	184,015	184,015